



(付表) 組合事業に係る事業所得等の必要経費不算入損失額の計算書

二面

納税地 _____
氏 名 _____

この計算書は、組合契約を締結している組合員である方が、「____年分の有限責任事業組合の組合事業に係る所得に関する計算書」で計算した調整出資金額超過損失額（一面の5の⑳の金額）のあるときに、組合事業から生じた事業所得、不動産所得又は山林所得の金額の計算上、必要経費に算入されない損失額（以下「必要経費不算入損失額」といいます。）を計算する場合に使用します。

1 調整出資金額超過損失額

調整出資金額超過損失額（一面の5の⑳）	①	円
---------------------	---	---

2 必要経費不算入損失額の計算

事業所得の損失額（一面の3の③） （黒字の時は0）		②	（△を付けないで書いてください。） 円	
うち事業所得（営業等）の損失額（一面の3の①） （黒字の時は0）		③	（△を付けないで書いてください。）	
うち事業所得（農業）の損失額（一面の3の②） （黒字の時は0）		④	（△を付けないで書いてください。）	
(③＋④)		⑤		
不動産所得の損失額（一面の3の④） （黒字の時は0）		⑥	（△を付けないで書いてください。）	
山林所得の損失額（一面の3の⑤） （黒字の時は0）		⑦	（△を付けないで書いてください。）	
事業所得、不動産所得、山林所得の損失額の合計 （②＋⑥＋⑦）		⑧		
事業所得	営業	事業所得（営業等）に係る 必要経費不算入損失額 $\left(① \times \frac{②}{⑧} \times \frac{③}{⑤} \right)$	⑨	
	業等	$\left(\begin{array}{l} \text{組合事業に係る青色申告} \\ \text{決算書（一般用）の④③(収} \\ \text{支内訳書（一般用）の②①} \\ \text{の金額} \end{array} \right) + ⑨$	⑩	
	農	事業所得（農業）に係る 必要経費不算入損失額 $\left(① \times \frac{②}{⑧} \times \frac{④}{⑤} \right)$	⑪	
	業	$\left(\begin{array}{l} \text{組合事業に係る青色申告} \\ \text{決算書（農業所得用）の} \\ \text{④⑥(収支内訳書（農業所} \\ \text{得用）の①⑦）の金額} \end{array} \right) + ⑪$	⑫	
不動産所得		不動産所得に係る 必要経費不算入損失額 $\left(① \times \frac{⑥}{⑧} \right)$	⑬	
		$\left(\begin{array}{l} \text{組合事業に係る青色申告} \\ \text{決算書(不動産所得用)の} \\ \text{②②(収支内訳書(不動産所} \\ \text{得用)の①⑤)の金額} \end{array} \right) + ⑬$	⑭	
山林所得		山林所得に係る 必要経費不算入損失額 $\left(① \times \frac{⑦}{⑧} \right)$	⑮	
		$\left(\begin{array}{l} \text{組合事業に係る山林所得} \\ \text{収支内訳書の①⑦（山林所} \\ \text{得収支内訳書（課税事業} \\ \text{者用）の②①）の金額} \end{array} \right) + ⑮$	⑯	

→ 組合事業に係る青色申告決算書（一般用）（収支内訳書（一般用））の下部余白に「必要経費不算入損失額〇〇〇円」と記載してください。

→ 組合事業に係る青色申告決算書（一般用）の④③（収支内訳書（一般用）は②①）の金額を（ ）で囲むとともに、⑩の金額を上段に転記してください。

→ 組合事業に係る青色申告決算書（農業所得用）（収支内訳書（農業所得用））の下部余白に「必要経費不算入損失額〇〇〇円」と記載してください。

→ 組合事業に係る青色申告決算書（農業所得用）の④⑥（収支内訳書（農業所得用）は①⑦）の金額を（ ）で囲むとともに、⑫の金額を上段に転記してください。

→ 組合事業に係る青色申告決算書（不動産所得用）（収支内訳書（不動産所得用））の下部余白に「必要経費不算入損失額〇〇〇円」と記載してください。

→ 組合事業に係る青色申告決算書（不動産所得用）の②②（収支内訳書（不動産所得用）は①⑤）の金額を（ ）で囲むとともに、⑭の金額を上段に転記してください。

→ 組合事業に係る山林所得収支内訳書（山林所得収支内訳書（課税事業者用））の下部余白に「必要経費不算入損失額〇〇〇円」と記載してください。

→ 組合事業に係る山林所得収支内訳書の①⑦（山林所得収支内訳書（課税事業者用）は②①）の金額を（ ）で囲むとともに、⑯の金額を上段に転記してください。

◎ いわゆる現金主義によって青色申告をしている方は、税務署にお尋ねください。